



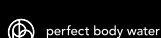
NILZZ

RACING FACTORY

OKAYAMA GT 300KM RACE

2026 AUTOBACS SUPER GT Round.1 RACE REPORT

カテゴリー	: SUPER GT SERIES 2026 GT300 クラス	公式練習	: 1'27.853 (GT300 クラス 28 位)
エントラント	: NILZZ Racing	公式予選 Q1	: 1'26.837 (GT300 クラス B 組 12 位)
カーナンバー	: 48	公式予選 Q2	: ---
マシン名称	: 健康ケーズフロンティア WM ニルズ GT-R	予選総合	: GT300 クラス 24 位
ドライバー	: 井田太陽 / ジェームス ブル 藤原大暉 (リザーブドライバー)	決勝	: GT300 クラス 29 位 (73 周)
開催地	: 岡山国際サーキット (岡山県)		
開催日	: 2026.4.11~2026.4.12		
天候	: 晴れ (4.11) / 晴れ (4.12)		
イベント動員数	: 9,000 人 (4.11) / 16,500 人 (4.12)		





4月11日から12日にかけて行われた第1戦『OKAYAMA GT 300km RACE』が行われた。

NILZZ Racing は 2026 AUTOBACS SUPER GT シリーズに参戦。

今年の参戦車両は昨年から継続して日産 GT-R nismo GT3 を使用するが、ドライバーラインアップを変更。

第1ドライバーの井田太陽を中心に、第2ドライバーに英国人ドライバーのジェームス・プル、第3ドライバーに昨年 NILZZ Racing で SUPER GT デビューを果たした藤原大暉を起用した。

今回のレース距離は 300km ということで、井田とプルがエントリー。

藤原はリザーブドライバーとしてチームをバックアップする。

4月11日(土) 公式練習

春の好天に恵まれた4月11日。予定通り9時30分から公式練習が行われた。

NILZZ Racing はセッション序盤は両ドライバーの連続周回、セッション後半はプルを中心に予選～決勝を見据えたテストプログラムを行った。メカニックもシーズン最初の実戦で、セッション中に様々な確認を行った。

大きなトラブルもなく45周を計測。プルが記録した1分27秒674がチームベストタイムとなり、このセッションはGT300クラス29位で終了した。

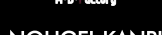
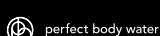
4月11日(土) 公式練習

午後に行われた公式予選。GT300クラスの予選Q1セッションはA・Bの2グループに分けて行われる。

今回NILZZ Racingは後半、Bグループでの出走。予選Q1アタッカーはプルが担当した。

ウォームアップを終え、アタックラップに移るタイミングで、コース上にストップ車両が発生。

セッションは赤旗が提示され中断となってしまった。





ストップ車両の回収が終わり、セッションが再開。

プルは再度ウォームアップを行い、残り僅かな時間でアタックラップに入る。

計測 6 周目、最後の計測となったこの周はベストタイムは更新したものの、セクター 2 で自己ベスト更新はできず、1 分 26 秒 837 を記録して予選 Q1B グループ予選 12 位。予選 Q2 進出は果たせなかった。

その後行われた予選 Q2 の結果によって、NILZZ Racing の 2026 年最初の予選は GT300 クラス 24 位となった。

4月12日(土) 決勝

この日も好天に恵まれ、絶好のレース日和となった。

ウォームアップ走行を終え、グリッドに向かう直前、エキゾーストから白煙が多く吹いたため、迅速に対応を行った。

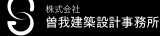
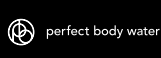
トラブルは解決され、スタートドライバーを担当するプルは一旦スターティンググリッドにマシンを停車させたが、ピットロード出口のラインを通過時に出口封鎖の赤信号が点灯していたとして、ピットに押し戻され、決勝はピットスタートとなってしまった。

決勝レースがスタートし、全車コントロールラインを通過した後、ピットロード出口が解放されると同時にプルはレースに復帰した。

11 周目にピット出口の赤信号無視に対するペナルティストップを完了し、前方グループから大きく差をつけられてしまっただが、プルは安定したペースで周回を重ね、ロングスティントとなった自身のスティントでの役割を果たした。

チェッカーまでの残りのスティントを担当した井田も好ペースで周回。

序盤の遅れを取り戻すことはできなかったが、73 周を走り切り、2026 年シリーズ開幕戦を GT300 クラス 29 位で完走を果たした。





想定以上の気温上昇やトラブルなどで、今回は非常に厳しいレースとなってしまいましたが、完走することができました。次戦は5月3日から4日にかけて静岡県富士スピードウェイで行われるシリーズ第2戦となります。このレースは3時間レースとなりますので、井田、プル、藤原の3選手で出走する予定です。引き続き皆様のご支援、ご声援を賜りますよう、宜しくお願いいたします。

